

佐川美術館所蔵
平山郁夫 展
—大唐西域画への道—

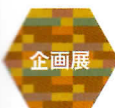
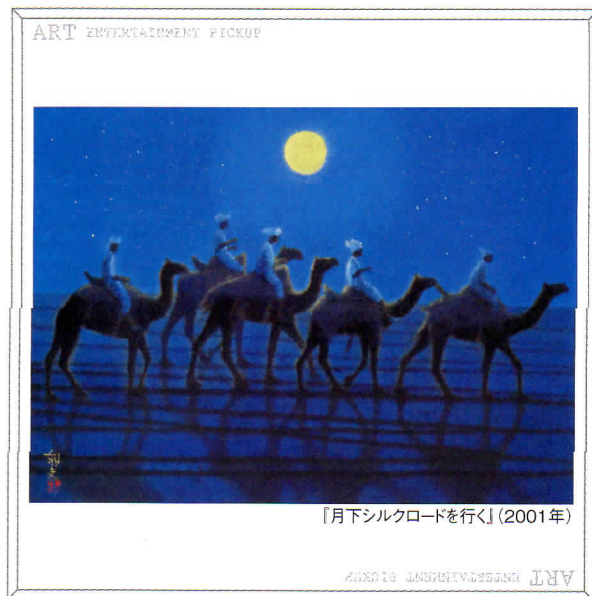
開催：5月26日(土)～7月22日(日)

●新潟市美術館 詳細は p.174

戦後、日本画壇を牽引した平山郁夫の足跡を回顧する展覧会

日本画家であり、文化勲章受章者の平山郁夫(1930～2009年)の作品を新潟市美術館で一堂に展示する。彼は、ふるさとの広島で被爆して後遺症に悩まされた経験から、仏教を主題とした作品を手がけ、現在も国内外問わず、画家たちに多大な影響を与え続けている。本展では、滋賀県守山市にあ

る佐川美術館のコレクションから、代表作の『大唐西域画』や『シルクロードシリーズ』を中心に、仏教が日本に伝来するまでの「仏教東漸の道」を意識した構成によって約70点展示。作品に描かれた数々の仏教遺跡や各地の風俗などから、彼の旺盛な画業を振り返ろう。



企画展 **ノー・モア・フクシマ**

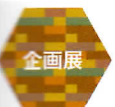
開催：開催中～6月24日(日)

●秋山孝ポスター美術館長岡 詳細は p.174

「反原発」を題材に、さまざまなアーティストが参加

昨年の3月11日に起きた東日本大震災から1年が過ぎた——。目処がつかない原発事故の問題が現代社会に提示され、原子力の存在に慣れてしまっている日本人に問いかけられているようだ。そんな今、「私たちは未来のために実現しなければならないことがある。今がそのときだ」というメッセー

ジが込められたポスターを、長岡にある「秋山孝ポスター美術館長岡」で展示。同館の館長を務める秋山孝の作品をはじめ、和田誠や佐藤浩、遠藤享、福田毅、U.G.サトー、Luba Lukovaなど、約60人のアーティストがそれぞれの感性で制作した、メッセージ性の高いポスターが並ぶ。



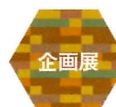
企画展 **馬場わかな写真展 笑顔の未来**
新潟巡回展 in マリールウ

開催：6月5日(火)～17日(日)

●marilou 詳細は p.175

吉祥寺のカフェで
人気だった展示を新潟で

東京の吉祥寺にあるカフェで開催され、好評だった写真展が新潟でも開催。「東日本大震災から見た“未来”＝“今”の笑顔伝えたい」「笑顔の未来」をテーマに、カメラマンの馬場わかなが、沖縄に移住した一家など、3組の姿を写真で追った。未来に向かって前に進んでいる「笑顔」の姿がそこにある。



企画展 **全日本写真連盟**
「第28回日本の自然」写真展

開催：6月16日(土)～7月16日(祝)

●水の駅「ビュー福島湯」 詳細は p.176

写真コンテストの
入選作品を展示

豊かな自然を後世に伝えるために、全日本写真連盟で毎年開催されている写真コンテスト。今回は、「いつまでも守りたい日本の自然」をテーマにした作品を全国公募。約3,500点もの作品の中から、入選した80点を展示する。作家独自の目線で切りとった、美しい自然が写し出されている。

